

医療法人財団 愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

2020年冬
vol.95

みっよみやま

特集

愛泉館なら、
どこでもリハビリ
できることを
増やします!

CROSS people

作業療法士×介護福祉士

医療法人財団 愛泉会で働く仲間たち

「言語聴覚士」



愛泉館なら、どこでもリハビリ
できることを増やします！

日常生活とリハビリが
一体化した愛泉館

愛泉館での生活は、朝起きてから夜寝るまでの日常生活がリハビリだという考えのもと、多職種のスタッフがさまざまなシーンでリハビリを提供しています。ご利用者は要支援1から要介護5まで幅広く、それぞれの状態に合ったリハビリを行っています。また、数日間のみのご利用の方、3カ月以内に退所される方から、長期入所される方まで、いろいろな過ごし方ができるのも愛泉館の特徴です。

愛泉館でのリハビリを通して、食事、トイレ、歩行、家事など日常生活においてできることが増えていけば、ご家族の負担が軽くなるだけでなく、ご利用者自身も前向きな気持ちになり、より充実した毎日を過ごすことができます。

食べやすく
することが大切

管理栄養士

食べる・体力アップ

栄養管理

栄養バランスの良いメニューを食べやすい形状に。栄養をきちんと摂って体力をつけることでリハビリをサポートします。



舌を伸ばしましょう

言語聴覚士

食べる・話す

えんげトレーニング

ご利用者の舌の動きや可動範囲を見てお口の体操をすることで、飲み込む力や発話できる機能を取り戻します。



少しずつレベルを
アップ!

作業療法士

コミュニケーション

認知症リハビリ

達成感を感じられるよう、ご利用者一人ひとりに合わせた問題を用意。頭や手を動かすことで、脳を活性化します。



自主トレチェック表で
変化を確認!

介護士

体力アップ

自主トレーニング

手足の曲げ伸ばし、肩の上げ下げ、歩行など、体調に合わせて自分でトレーニング。そっと介護士が見守ります。



簡単な家事から
少しずつ

介護福祉士

家事

たたみ物、洗い物

コップやお皿を洗ったり、洗濯物をたたんだり。自宅に戻ったとき、家事がスムーズにできるようにします。



足元をしっかりと
見守ります

介護福祉士

歩く

歩行トレーニング

つまずいたりしないよう、介護福祉士のサポートのもと、10mほどのコースをゆっくり安定して歩けるようになります。



家の中などイメージして
トレーニング

理学療法士

のぼる、おりる

昇降トレーニング

自宅で安全に昇り降りできるようにすることが目的です。麻痺のある方は動かしやすい足から踏み出して昇降します。





うように。そういったステップアップには、医師や看護師さん、管理栄養士さんに加えて、介護職員との連携は欠かせません。

市川 尾崎さんを見ると、ご利用者さんに合わせていろいろな工夫されていますよね。認知症の方に対しては、あえて作業を短時間に区切って数回行ったり、季節を感じてもらうために外を歩いてみたり。

尾崎 私は作業療法士なので、入所前、ご家族から情報収集して知ったご利用者さんの好きなこと、得意だったことを、できるだけリハビリに取り入れるようにしています。その他にも主婦の方なら、お掃除をする、お

市川 ご利用者さんの目標や気持ちと共有することって大事だと思えます。介助なしでトイレで立てるように

目標や気持ちの共有が大切

茶をいれる、コップを洗う、洗濯物をたたむなど「また家事ができるようになりたい」という目標がリハビリのモチベーションにもなります。一方、男性の方は「孫と一緒に出かけたい」といった目標で体力づくりに励まれることも多いですね。ご利用者さんが退所先で趣味を楽しんだり、目標を実現して継続してくださることが一番の喜びですね。



市川 愛泉館で働くようになってからも、太田院長や亡くなった川原先生がご利用者さんと気持ちを共有される姿からいろいろなことを学びました。今度は私たちがそれを伝えていく番だと思っています。

尾崎 そうだったんですね。

市川 そうですね。ここでも働きたい」と思い、何も資格がなかったのに、ここで働くために介護福祉士の資格を取りました。

なつたら「できましたね！」と一緒に喜ぶとか。実際に私、うれしいですし。逆に、リハビリ効果が出なくてなかなか自宅に帰れないと寂しがつているときは「寂しいですね、悲しいですね」と一緒に落ち込むこともあります。

尾崎 市川さんはご利用者さんの気持ちを汲み取るのが本当に上手な方だとも思っています。

市川 それはこの先輩方から学んだことです。じつは昔、愛知国際病院に私の母が入院したことがあって、不安だった私や母に対して、院長や看護師さんが私たちを受け入れて、気持ちを共有してくれました。それが本当にうれしかったです。「ここで働きたい」と思い、何も資格がなかったのに、ここで働くために介護福祉士の資格を取りました。



リハビリで取り戻した趣味や家事を自宅で継続してくださることが一番の喜び。

「できましたね！」と一緒に喜ぶとか、気持ちの共有を大切にしたい。

作業療法士(OT) 尾崎 沙耶佳

介護福祉士 市川 信子

個別リハビリ・生活リハビリ・自主トレーニング
愛泉館は「三大リハビリ」で復帰を支援します

尾崎 病院と愛泉館のリハビリの大きな違いは、愛泉館には市川さんのような介護福祉士の方がいることだと思います。24時間、ご利用者さんをケアして見守ってくださっていますから。

市川 毎朝のミニカンファレンスでは「Aさんがひとりで車椅子に座れるようになりました」「昨夜から、Bさんが発熱しているので、こまめに水分補給をお願いします」と、細かい出来事もお伝えして、医師や看護師も含めてみなさんと情報共有するように心がけています。

尾崎 愛泉館のリハビリは、リハビリ専門職が個別に集中して行う機能訓練や認知機能訓練などの「個別リハビリ」、介護職員たちが日常生活のなかで行う「生活リハビリ」、そしてご利用者さんが自分で行う「自主トレーニング」を「三大リハビリ」としています。リハビリ計画を立てるうえで、日頃のご利用者さんの様子を把握することはとても重要です。逆に、ご利用者さんが自分でできることは、退所後の生活を考えてあえてお手伝いしないのも、ここでは大事なりハビリです。

尾崎 状況に合わせてリハビリを強化していくことが、ご利用者さんのできることを増やしていくことにもつながります。トイレ介助を少なくしましょう、洗面台で歯磨きや洗顔を1人でできるようにしましょう、とい

ことは重要ですから、介護職員からの情報はとても役立ちます。「次のリハビリはトイレ動作を取り入れてみよう」とご利用者さんの今の状態に合わせた計画を立てられます。

市川 ご利用者さんも変化していくので、その様子を都度お伝えすると「それなら明日から離床時間(起きている時間)を増やしてください」「午前中は歩行器を使わずにトイレに行ってみましょうか」と私たちに具体的な指示をいただけるので、日常的な介護のなかにリハビリを落とし込むことができます。逆に、ご利用者さんが自分でできることは、退所後の生活を考えてあえてお手伝いしないのも、ここでは大事なりハビリです。

Profile

作業療法士(OT) 尾崎 沙耶佳

モノをつくるのが好きで、作業療法士の資格を取得。2014年愛泉館に入職。2017年出産。育児休暇のため2年間のブランクを経て、2019年4月に職場復帰。仕事と育児の両立で奮闘中。



介護福祉士 市川 信子

母が愛知国際病院で入院した際、院長や看護師が家族の不安にじっくり耳を傾けてくれる対応に心を動かされ、「ここで働こう」と決意。介護福祉士の資格を取得し、2013年愛泉館に入職。



医療法人財団 愛泉会で
働く仲間たち

職場のこと
仕事のこと

言語聴覚士（リハビリテーション科）
話せない、飲み込めない
言葉にできない思いに寄り添う



主任
味岡 昌枝
1999年言語聴覚士の資格を取得。急性期病院などの勤務を経て2005年入職。公認心理師、NST専門療法士などの資格を取得。



嚥下造影検査で誤嚥をしていないか確認します。安全に飲み込める食べ物から開始します。

お子さんと一緒に楽しめる関係づくりを大切にしています。認知機能の評価には「コース立方体テスト」などを用います。

言語聴覚士とは、言葉やコミュニケーション、飲み込み（嚥下）の機能に問題を持つ患者さんを支援する仕事です。外来では、言葉や発達の遅れ、発音の誤り、吃音などを気にされるお子さんや脳疾患による失語症の患者さんなどが来院され、半年間を目安に評価や訓練を行っています。

入院リハビリでは、「よくむせる」「以前のように食事が摂れない」など、摂食や嚥下の機能がスムーズにいかない患者さんにリハビリを行います。それぞれの症状や状態を評価し、嚥下機能に見合った嚥下訓練食を用意して食べる練習を段階的に進めていきます。また、口やのどの働きを強化する運



退院後も自宅で落ち着いて過ごせるよう、ご家族に食事のポイントを指導します。

動や発声訓練、豊かに生活できるようにアプローチしていただきます！

練習などにより、患者さんが本来の力を取り戻していけるよう、個々のリハビリを計画していきます。

言語聴覚士は病気への理解や、知見に基づく確かな技術が求められる一方、言葉で伝えられない相手の思いを汲み取ることも大切です。患者さんやご家族に信頼してもらえ、アプローチを心がけています。



左から和田真一さん、主任の味岡昌枝さん、後藤真美さん。

職場のこぼれ話

早口ことは、大好きです！
患者さんと一緒に口の体操や発声のトレーニングをするうちに、早口言葉が上達！

隣の客はよく柿食う客だ…
赤パジャマ
黄パジャマ
茶パジャマ

できること、増やします！



介護福祉士
戸松 奈津子

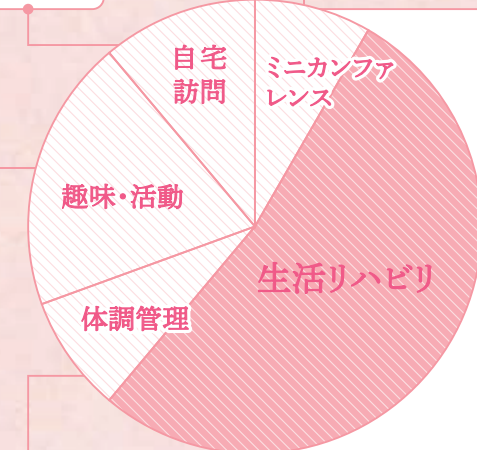
介護福祉士の役割

リハビリ職員や管理栄養士など多職種と連携を取り、日常的な介護のなかでリハビリを意識しながらケアしています。

自宅訪問
(入所後・退所前)
入所後はケア内容を決めるため、退所前は愛泉館でのリハビリが自宅で安全に行えるか確認するために訪問します。

ミニカンファレンス
日々変化される利用者さんの身体状況に合わせて「Aさんは車椅子を卒業し歩行器にしましょう」など多職種で情報を共有します。

趣味・活動
ボランティアさんと一緒に行います。趣味や楽しみごとを再開できると心が前向きになります。



生活リハビリ
はみがき(口腔ケア)
お口の中の環境を整えることは、肺炎や感染症の予防にも。歯科衛生士から指導を受けた介護職員が行います。

体調管理
医師、看護師、管理栄養士と一緒にいきます。食事摂取量や水分補給、皮膚状態を観察し、体調を整えてリハビリのベースづくりをします。

トイレ介助、ベッド介助
ベッドの向きやトイレの手すりなど、できるだけ自宅環境に合わせたリハビリを行います。

食事ケア
食事介助が必要になった方に対し、自助具の活用や生活リハビリなどで食べる意欲を取り戻し、自分で食べられるようにします。



介護長
木村 恵介

リハビリで取り戻した能力を活かせるように支援し、自立へ導きます。

愛泉館のご利用者の多くは、週6日の「短期集中リハビリテーション」を受けています。私たち介護スタッフの役割は、リハビリ専門職による各種訓練などで高められたご利用者の身体機能や生活能力を、24時間の生活の中で活かせるよう、過不足なく日常生活の支援を行い、できるかぎり自立に導くことだと思っています。そのため、病気療養や加齢で体力や免疫力が低下している場合は、栄養や水分補給をしっかり行い、バイタルサインの観察、適度な休息などで病気の再発を防ぎ、基礎的な体調管理を行うことから始めます。ご利用者がどんどん元気になり、自宅復帰できることが私たちの喜びです。

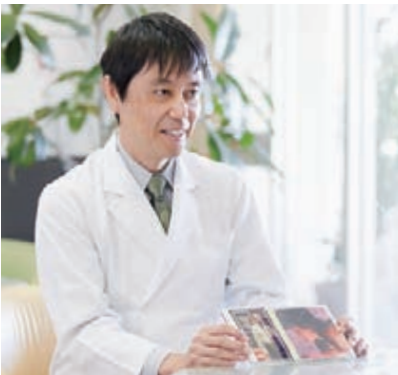
リレーでつづる
Dr. ひだまり 日記



音楽とともに

緩和ケア 大村 浩之

私は片道約1時間のマイカー通勤を20年以上続けています。運転中はCDで音楽を聴いています。歌詞がわからないとイヤなので、ほとんどが日本人歌手の曲です。気に入ると同じ曲を何百回も繰り返し聴いて、歌詞の意味を100%自分勝手に解釈します。イントロを聴いただけで、その頃の自分に一瞬でタイムスリップできる曲がたくさんあります。朝から大声で歌ったり涙を流したりすることも少なくありません。特にシンガー・ソングライター中島みゆきさんの曲には何曲も深い思い入れがあります。「僕の気持ちが歌詞とメロディーで見事に表現されている」と感じてしまうからだと思います。高校3年生のときに聴き始めてから40年近く、中島さんの曲と一緒に生きてきたと言っても過言ではありません。年齢を重ねて、私の感性は大



Next Doctor >>> 膠原病内科 鳥飼 勝隆先生です。お楽しみに!

きく変貌しているはずですが、中島さんの曲は今も私の気持ちを表現し続けてくれています。たまにクラシックも聴きます。高校1年生のとき、クラシック好きな友人の影響で聴き始めました。1曲だけ、自分が何かを達成できたと思えるときだけに聴こうと思っている曲があります。前職の病院でホスピス医を始めて5年間勤務し、退職した日に聴いたのが最後。10年以上封印されています。人生を振り返ったとき、この曲を聴きたいと思えるような毎日を送りたいものです。

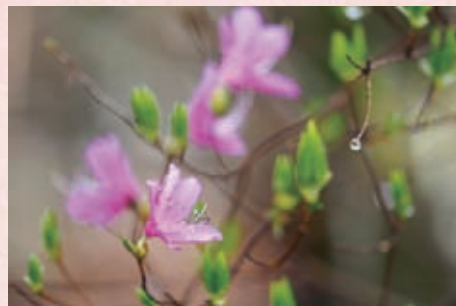
～病院のお庭から～
Photo Letter

春への一步、房咲きスイセン

名古屋で日の入りが最も早いのは、2019年では12月1日から10日の16時40分、日の出が遅いのは2020年では1月2日から14日の7時1分だそうです。長く病院の環境整備をしてくれていた職員が少しずつ増やしていったスイセンが、病院のあちこちに植わっています。日が延びてきたなあと感じる12月の終わりに咲き始め、甘い香りが漂ってくると、季節が春へと動きだしているのだと感じます。敷地内のスイセンは日本スイセンと八重咲きスイセン(芳香スイセン)で、ともに房咲きに分類されます。春分の日が近づくと、エピックの道沿いでもミツバツツジが咲き、本格的な春の到来を告げます。「山の三月 東風吹いて♪♪」これからしばらく寒の時期を過ごさなくてはなりません、希望をもって明るい春の訪れを待ちたいものです。



水仙
ミツバ
ツツジ



もっと知りたい! 愛泉館

～老健からの在宅復帰①～

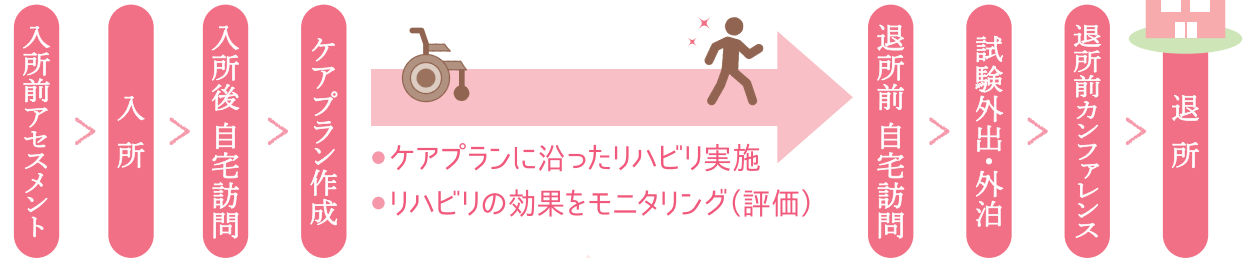


骨折入院して身の回りのことができなくなったときのリハビリ

高齢者の骨折の中で、特に多いのが大腿骨の骨折です。ほとんどの方が一旦は車いす生活となり、自宅に戻ることには不安を覚えます。今回は、骨折により要介護4の認定が下りても、再び歩けるようになって自宅生活に戻れた事例をご紹介します。



在宅復帰支援の流れ



～主なリハビリをピックアップ～

運動リハビリ



足・お尻・体幹の筋力アップ

骨折部位が固まらないように関節を動かす訓練をして筋力を取り戻していきます。



屋内歩行訓練

バリアフリーで安全な屋内において、体調に合わせて少しずつ歩行訓練を始めます。



応用動作訓練

小さな段差や傾斜の多い屋外での歩行、階段、車での乗降など応用動作をします。

音楽療法



音楽には心を癒して元気になるチカラがあります。気持ちを明るく前向きに持つことは生活の質を高めるのに効果的です。

栄養指導



低体重(BMI※18.5以下)の方や食事摂取量の少ない方に食べる楽しみを感じてもらいながら、栄養ケア・マネジメントを行います。

担当者より

リハビリ専門職による「集中リハビリ」と多職種による「生活リハビリ」をセットすることで、リハビリ効果を高めます。愛泉館では骨折で重い要介護認定を受けた方でも、元気に在宅復帰される方が多くいらっしゃいます。



支援相談員 浅井 真希

※BMI「Body Mass Index」略で肥満度の指標。BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

1階フロア

入所用リハビリスペースがこんなに広くなりました!

以前は食堂(ラウンジ)の奥にリハビリスペースがあったのですが、食堂を生活フロア(2階・3階)に移動することでリハビリスペースを拡大しました。ご利用者はのびのびとリハビリができるようになっただけでなく、部屋と食堂への動線もスムーズになりました。

ご利用に関するお問い合わせ ☎0561-74-1711 (担当/浅井、長屋)

愛泉館は地域のみなさんの在宅支援を行う在宅超強化型介護老人保健施設です。

リハビリスペース拡大!
階段リハビリ登場!
リハビリベッド3台!
見晴らしがよくなって安心!





担当医師の大北です。
お腹の不調でお悩みの方は
お気軽にご相談ください

整腸外来

【内科(消化器内科)】
月曜日 9:00～/17:00～
【専門外来】
木曜日 15:00～(予約制)

整腸外来(便秘・下痢・
便失禁外来)が
始まりました!
しつこい便秘やくりかえず下痢な
どの症状は生活の質を大きく低
下させてしまいます。愛知国際病
院では整腸外来(便秘・下痢・便失
禁外来)を新設、専門医(消化器
内科医)が丁寧な問診をもとに必
要な検査やお薬の調整などの診
療を行います。お気軽にご相談く
ださい。



愛知国際病院
日進市「まちミル博覧会」
講座を開催!
日進市産業振興課が企画する「ま
ちミル博覧会」でプログラムを開
催しました。10月の「音楽療法士が
語る、ホスピスの日常」ではピアノ
とマリリンバの演奏を、11月の「アロ
マで知る、ホスピスの日常」ではア
ロマを用いたハンドマッサージを通
してホスピスを紹介。ご参加いただ
いた市民の方からは、ホスピスなら
ではの幅広いケアや温かい雰囲気
を感じる事ができたと、うれしい
お言葉をいただきました!

スリランカ 生きる力をつかむ旅

【日程】2020年3月20日(金)～30日(月)/9泊11日
【現地受入れ団体】AHI元研修生のNGOによる受入れ
【対象】20名(高校生10名・大学生/一般10名)※AHIの会員になっていただく必要があります。
【参加費】約21万円 ※燃油特別付加運賃、空港使用料、ビザ申請料等が別途必要になります。
【プログラム内容(予定)】日本国内:事前準備会(全2回)
現地:農村ホームステイ5泊(病院・NGO訪問/学校訪問・交流/土地権利活動現
場訪問/プランテーション訪問/体験の振り返り・共有)
【応募締切】2020年2月10日(月) ※定員に達し次第締切ります。
※お申込みの際は必ず正式な資料(要項・申込書)をご請求ください。ホームページより入手可。



お問い合わせ ☎0561-73-1950 <http://ahi-japan.jp>
✉info@ahi-japan.jp (担当/中島)



アジア保健研修所(AHI) 日進市米野木町南山987-30(愛知国際病院となり)

AHI(アジア保健研修所)
スリランカスタディツアー参加者募集
AHIの活動は今年で39年。その間AHIで
研修を受けた、元研修生たちの所属する団体
の活動現場を訪問します。ホームステイをしな
がら、学校・医療施設・農村・漁村・紅茶農園な
どを訪問します。現地での出会いを通じて、あ
なたはどんな力を手にするでしょうか?

Cover Story



スタッフ全員がリハビリ
チームという思いで働いて
いる愛泉館。つねにスタッ
フ間でコミュニケーション
している日常シーンを切り
取った1枚です。

釣りごはん

スーパーでは見かけない!
「マゴチ」の塩焼き

釣り人の特権は、新鮮な魚を刺身で食べられることです。我がクラ
ブのメインターゲット、ヒラメやマゴチも刺身でいただくことが多
いです。しかし、実はマゴチは刺身より塩焼きが絶品なのです。塩
をまぶした柵を、皮が付いたままぶつ切りにして焼くだけで本当に「うまい!」。
マゴチは漁獲量の少なさから、あまり一般に出回りません。海に近い市場やスーパーで
見かけたら、一度買ってみてください。なお、焼いてから時間が経
つと白身が極端に硬くなってしまいますので、焼いてから間を置か
ずに食べましょう。骨は大きく鋭いので食べやすいですが、お
子さまは気をつけて。



大きいマゴチが釣れたぞっ
愛泉館 東亮太



写真・文: 愛泉会 釣りクラブ

医療と介護の相談室



日進市東部地域包括支援センター

～今回の相談者～
患者さんの
ご家族(嫁)

同居している83歳の義父の相談です。著明な物忘れや
性格変貌(温厚な性格だったのに怒りっぽくなった)があり、認知症ではないかと
心配です。受診をすすめてもどこも悪くないと怒り、連れて行けません。

Q

高齢化によって、認知症の高齢者が急増しており、そ
の対応は課題となっています。日進市では、認知症の疑
いのある方や認知症の方、その家族のもとに訪問して
相談に対応する医療・介護の専門職で構成されたチー
ムが活動しています。また、ご本人やご家族・地域の方な
どが自由に集い交流を楽しみながら認知症やその対応
について理解を深め、相談できる場「N-cafe(認知症力

フェ)」があります。その他、認知症の方を介護している
ご家族がお互いに悩みを相談、情報交換ができる場と
して「認知症家族交流会」があります。認知症は誰でも
かかる可能性のある病気であり、ご本人・ご家族の悩み
や不安も多いため早めの対応が必要です。まずは、担
当地域の地域包括支援センターにご相談ください。

【今回の回答者】日進市東部地域包括支援センター

日進市東部地域包括支援センター ☎0561-74-1300 【受付時間】月～土曜/9:00～17:00

ご相談は、お住まいの地域の地域包括支援センターへ

心のプリズム

～ずっと忘れたくないエピソード～

不安が消えた日

大学を卒業し臨床検査技師として愛知国際病院に
入職してから2年になろうとしています。働いていて感
じることは、思ったよりも患者さんとの距離が近いとい
うことです。入職したてのある日のこと。採血に対して
少し不安があり、それがにじみ出ていた私に、患者さん
が「大丈夫だから自信を持ってやりなさい」と言葉を
かけてくださいました。無事採血が終わると「できる
じゃん、ありがとう」とおっしゃっていただき、救われた
ことを覚えています。

検査室には患者さんだけではなくそのご家族の方
などもお越しになります。採血や検査の合間に楽しい
話、嬉しい話、ときには悲しい話をされることもありま
す。若輩者の私はみなさんからのいろいろなお話や

何気ない一言に気づかされたり、深く考えさせられ
たり、救われたりしています。お話を聴くことしかでき
ず、気持ちをいただければいいのですが、みなさんと感
情を共有することで、少しでも気持ちが楽になってい
ただけたらと思っています。

臨床検査技師としては患者さんに安心して検査を
受けていただき、正確な結果をお返しできるように精
進していきますが、同時に、気持ちをいただくだけで
なく、みなさんの気持ちに寄り添い癒せる人でありたい
と思います。(臨床検査技師 橋本 佳奈)



East Favorite

名古屋から東へ
お気に入りをご紹介

愛知県みよし市
リリースカフェ

安心食材で
体にうれしい
くつろぎカフェ



オーナーの小川由鯉(ゆり)さん(中央)と
厨房のスタッフさん、英会話講師のクリスさん



有害物質を吸収する百年杉を使った、
木のぬくもりあふれる空間。



おしゃれなテラス席もあり、パーティからセミナーまで、
さまざまなシーンで利用できます。



農法にこだわった抹茶を使用した抹茶セット(左)。
パーミキュラ鍋で作ったスープが食べられる「リリース
ランチ」(右)。野菜の旨味がぎゅっと溶け込んでいます。



健康志向のヘルシーごはん

「リリースカフェ」のコンセプトは「you are what you eat」あなた
の体は食べたものでできている」。
地元農家さんから仕入れた安心
安全のたまごや抹茶、乳酸菌入り
の米など、こだわり食材を使って
手間暇かけて作ったメニューが
人気を呼んでいます。「リリース
カフェ」はオーナーの小川由鯉さん
がかつてサロンで楽しく英語を習っ
た経験から、アットホームに英語が
学べるカフェのような場所を持ち
たいという夢から生まれました。
2階には創立20周年を迎えた英
会話スクールが併設されています。
木のぬくもりあふれる空間は、ま
るで家の中に招かれたような居心
地の良さ。今日もスクールの生徒
さんや地域の人でにぎわっています。

LILY'sCAFE(リリースカフェ)

【住所】みよし市三好丘1-13-3
【TEL】0561-41-9700
【営業時間】
モーニング9:00~11:00(LO10:30)
ランチ11:00~15:00(LO14:00)
(日曜・月曜・祝日休み)
<http://www.lilys-english.com/cafe/>

英会話教室
「リリースイングリッシュスクール」
【TEL】0561-35-5733

生徒さん
募集中!

賛助会員募集の お知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために
是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

- 【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上をお願いいたします)

編集後記

編集後記の担当になってから3年が経ちました。こんなところまで目を通してくれるのはどんな人だろう、何を書こうかな、編集裏話とか撮影のエピソード
も伝えたいけど、スペースには190字しか入らない。季節感も出したいし、どうしよう。ネットで調べても「なんでもいい」という内容ばかり。困った。とりあえず3通りくらい書いて
気分を選んでおいています。何はともあれ、手に取っていただいたこと、お読みいただいたことに感謝をこめて。(諸石)

●これまでお寄せいただいているご意見・ご感想、大変感謝いたしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 <http://aisen-kai.jp/>

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま95号」 発行日:2020年1月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。



スマートフォンでも
ご覧いただけます

お問い合わせ

医療について

☎0561-73-9179 (地域医療
連携室)

介護について

☎0561-74-1300

(日進市東部地域
包括支援センター)

【医療・介護についての受付時間】月~金曜 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30